

「豊能町行財政改革プラン2019」を策定しました

町では、基金の取り崩しに頼ることのない健全な財政運営を目指すために、「豊能町行財政改革プラン2019」を策定することを決定し、プランの骨子を広報とよの8月号でお知らせしました。

今回、「組織・機構の改革」「行政経営の改革」「財政運営の改革」「施設運営の改革」の4つの取組項目において具体的な項目と取組の内容をまとめ、「豊能町行財政改革プラン2019」を策定しましたのでお知らせいたします。今後、計画期間である令和4年度までの実現に向け、町全体で進めていく予定です。

(1) 組織・機構の改革

	項目	取組の内容
1	組織・機構の見直し	全庁的に組織・機構を見直し機構改革を実施します。
2	事務分掌の見直し	機構改革に併せ、業務の平準化を図るために事務分掌を見直します。
3	職員の任用方法の多様化、任用基準の見直し	効率的な人員配置のために、任用方法の多様化を図るとともに任用基準を見直します。

(2) 行政経営の改革

	項目	取組の内容
1	とよのんPR事業の活用方法の検討	とよのんPR事業の全部または一部について民間事業者やNPO等への委託を検討します。
2	自治体クラウドの推進	本町、河南町、千早赤阪村の3町村で基幹系以外のクラウド化の研究・協議を進めます。
3	「広報とよの」など広報媒体の見直し	ページ数、掲載内容、紙面を工夫し、情報発信機能を高めます。
4	消防のさらなる広域化の検討	北摂7市3町での消防通信指令システムの共同運用について、協議、検討します。
5	国保診療所の持続可能な運営方策の検討	医療の充実を図るとともに、効率的な運営を目指すため指定管理者制度等についても検討します。また、将来的に一般会計に頼らない自主運営に向けた方向性も併せて検討します。
6	右近の郷の運営形態の検討	さらなる民間活力の導入や指定管理者制度などの運営形態について検討します。
7	ごみ収集業務の民間委託拡充などの検討	現行のごみ収集業務の体制やコストを踏まえ、ごみ収集のあり方について、民間委託の拡充など多面的に検討します。
8	各種団体の自立化	各種団体の事務局事務補助の見直しを進めます。
9	事業評価を活用した効率的な行政経営の実現	事業評価の結果を適切に予算に反映し、事業の選択と集中を図ります。

(3) 財政運営の改革

	項目	取組の内容
1	広告収入の増加	新たな広告媒体を活用し、広告収入の増加を図ります。
2	ふるさと納税の充実	新規返礼品の開拓や新規寄付者、リピーターの増加など、ふるさと納税の充実を図ります。
3	コインパーキングの導入の検討	ときわ台駅前などでのコインパーキングの導入を検討します。

	項目	取組の内容
4	遊休地の売却	町有の遊休地について、売却可能なものから順次売却します。
5	施設駐車場の有料化の検討	第1、第2総合駐車場及び西公民館駐車場の有料化を検討します。
6	町バスの廃止	町の役割の最適化の観点から廃止します。また、その代替方法についても検討します。
7	人件費の抑制手法の検討	早期退職者加算制度、その他人件費を抑制する方法を検討します。
8	働き方改革の推進	時間外勤務の事前申請、ノー残業デーの徹底を図ります。
9	新電力の検討(新電力会社の設立)	会社設立のメリットを研究会議で検討していきます。
10	新電力の検討(単独導入の検討)	町単独での新電力の導入を検討します。
11	土地開発基金の廃止	社会情勢の変化に伴い基金のあり方を整理し、統合も含めて適正な基金管理に努めます。
12	基金の効果的な運用	基金に属する現金を確実かつ効率的に運用します。
13	公共下水道事業の公営企業会計の導入	地方公営企業法を適用し、発生主義、複式簿記を採用することにより、下水道事業の透明性の確保や健全化を図ります。令和5年度からの移行を目指します。
14	ごみ収集の有料化	ごみ収集の有料化について検討します。
15	ユーベルホールの自主事業の運営方法の見直し	自主事業の内容を見直し、効率的な事業運営を行います。
16	負担金、補助金などの見直し	各種負担金や補助金などによる支援がより効果的、効率的なものとなるように見直しを検討します。
17	類似事業の一括発注	担当部署は異なるが、業務内容が類似する事務事業については、スケールメリットを生かせるよう一括発注することについて検討します。
18	内部管理経費の節減	光熱水費、消耗品費など、少額なものでも全職員が節約に継続して取り組みます。

(4) 施設運営の改革

	項目	取組の内容
1	公共施設のあり方の検討	「公共施設再編検討委員会」を設置し、本庁舎を含めたすべての公共施設のあり方を検討します。
2	ユーベルホールの施設設備のあり方の検討	施設設備の簡素化などを検討します。
3	光風台駐輪場の合理化	需要調査の結果に基づき第2駐輪場及び駅前ロータリーを改修し、光風台駐輪場の合理化を図ります。
4	街路樹の適正規模の検討	不要な樹木の伐採など適正規模について検討し、管理経費を削減します。
5	公園の樹木の適正規模の検討	不要な樹木の伐採など適正規模について検討し、管理経費を削減します。
6	都市公園のあり方の検討	大学・民間企業と連携し、都市公園のあり方を共同研究するとともに、管理経費の削減方法についても検討します。
7	保育所及び幼稚園の再配置	西地区の保育所と幼稚園を統合し、保幼連携型認定子ども園を開設します。

問=行財政課 ☎739-3414